



令和元年度
前期学校評価アンケート号
京都市立向島秀蓮小中学校
校長 吉川 康浩

7月の学校評価アンケートにご協力くださいましてありがとうございました。
向島秀蓮小中学校が開校して4ヶ月を経過した時点での、生徒それぞれのふりかえりの結果です。裏面には保護者の皆様と教職員のアンケート、アンケートから見えた結果等を掲載しております。また12月にもアンケート実施を予定しています。

1. 「確かな学力」の育成について	じつけんど(1~4年ベーシックステージ)				実現度(5~7年チームステージ)				実現度(8・9年ビジョンステージ)			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない
学校でがくしゅうしたことを、家人にはなしている。	40.8%	35.9%	15.7%	7.6%	13.6%	42.0%	34.6%	9.8%	14.2%	30.5%	34.0%	21.3%
わからないことがあっても、さいごまであきらめずにがんばっている。	62.5%	25.8%	9.7%	2.1%	22.2%	53.2%	22.2%	2.4%	14.2%	44.7%	29.8%	11.3%
家では時間をきめて、毎日べんきょうしている。	52.8%	24.2%	15.5%	7.6%	21.4%	34.6%	34.6%	9.5%	14.7%	37.5%	35.3%	12.5%
家でも本をよんでいる。	50.0%	22.4%	13.2%	14.4%	20.7%	21.7%	29.0%	28.6%	14.4%	24.5%	28.1%	33.1%
家で、お家人に、自分のきもちをきちんとつたえている。	50.1%	25.9%	12.5%	11.4%	31.8%	38.6%	24.2%	5.3%	29.7%	47.3%	17.6%	5.5%

2. 「豊かな心」の育成について

たのしく、学校生活をおくっている。	80.2%	13.0%	3.6%	3.2%	63.8%	31.3%	4.2%	0.8%	51.1%	43.3%	3.3%	2.2%
友だちときょうりよくすることを、大切にしている。	60.8%	30.0%	6.4%	2.8%	48.2%	45.1%	5.9%	0.8%	48.8%	41.9%	8.1%	1.2%
学校や社会のルールをまもって、生活している。	64.0%	29.6%	4.5%	2.0%	49.0%	44.8%	5.8%	0.4%	44.7%	52.9%	2.4%	0.0%
あいての目を見て、元気にあいさつしている。	62.2%	29.7%	6.1%	2.0%	29.2%	49.0%	20.6%	1.2%	34.4%	37.8%	24.4%	3.3%
よいことわるいことを考えて、こうどうしている。	50.0%	35.9%	10.9%	3.2%	27.1%	58.7%	13.0%	1.2%	41.0%	51.8%	7.2%	0.0%

3. 「健やかな体」の育成について

毎朝、かならず朝ごはんをたべている。	81.2%	9.6%	6.4%	2.8%	73.4%	12.9%	10.6%	3.0%	73.8%	13.1%	7.1%	6.0%
学校にいく日は、あさ7じまでにおきている。	65.0%	20.6%	9.9%	4.5%	55.7%	21.0%	16.4%	6.8%	38.3%	18.3%	18.3%	25.0%
ごご9・10・11じまでにねている。	40.3%	23.8%	18.2%	17.7%	18.7%	25.2%	26.2%	29.9%	15.1%	15.1%	24.7%	45.2%
そとに出であそんだり、うんどうなどで体をよくうごかしたりしている。	68.4%	17.6%	8.2%	5.7%	48.1%	27.1%	19.2%	5.6%	51.6%	15.4%	17.6%	15.4%
家では、自分の体のせいかくにひつようなだけのりょうをたべたり、えいようのあるしょくじをしたりしている。	65.5%	20.9%	8.4%	5.1%	45.5%	41.2%	12.5%	0.7%	37.8%	37.8%	17.8%	6.7%

4. 家庭・学校・地域との連携について

学校からくばられるプリントは、その日のうちにかならず家人にみせている。	63.3%	23.9%	7.6%	5.2%	34.3%	47.0%	15.7%	3.0%	19.5%	43.7%	25.3%	11.5%
ちいきのかたや、みまもりたいのかたに、げんきよくあいさつをしている。	58.4%	27.7%	10.4%	3.5%	32.3%	44.2%	21.8%	1.7%	18.6%	42.9%	26.4%	12.1%
ちいきのぎょうじにさんかしている。	53.5%	24.9%	12.1%	9.5%	19.9%	41.4%	27.1%	11.6%	11.4%	33.6%	37.9%	17.1%
学校の先生は、自分のはなしをきいてくれる。	65.7%	22.0%	8.2%	4.1%	49.3%	38.1%	9.5%	3.1%	30.2%	39.6%	20.1%	10.1%
どんなおとなになりたいかを、家人とはなしている。	54.0%	20.1%	10.6%	15.3%	31.2%	28.4%	26.4%	14.0%	27.9%	32.4%	22.8%	16.9%



アンケートの結果を受けて

保護者	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭で、子どもと学校で学習した内容について話をしている。	9.6%	47.7%	36.5%	6.2%
家庭では、子どもが勉強でわからないことがあっても、粘り強く取り組めるようにサポートしている。	11.2%	45.7%	38.3%	4.8%
家庭では時間を決め、毎日計画的に継続して、家庭学習ができるように環境を整えている。	9.6%	42.0%	40.0%	8.4%
家庭で、読書の習慣が身につくように工夫している。	6.7%	19.6%	50.1%	23.6%
子どもが自分の思いや考えをきちんと伝えられるように、大人が先に口出ししそうないように心がけている。	7.8%	54.5%	34.7%	3.0%

	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもは楽しく学校生活を送っている。	42.9%	50.3%	6.0%	0.8%
家庭では、人と協力してつながることの大切さを話している。	25.8%	60.8%	12.6%	0.8%
家庭では、学校や社会のきまりやルールを守ることの大切さを話している。	34.2%	59.8%	5.2%	0.8%
家庭では、あいさつの大切さを話している。	38.4%	54.2%	6.6%	0.8%
家庭では、自分の子どもが自分の意志で判断して行動できるよう見守っている。	18.4%	62.4%	18.4%	0.8%

	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭では毎朝、朝食を用意している。	66.2%	27.0%	5.6%	1.2%
子どもに、学校のある日は朝は7時までに起きる習慣が身につくようにしている。	44.7%	29.3%	20.5%	5.5%
1~4年は午後9時、5~7年は10時、8・9年は11時までに寝れるような環境を整えている。	21.8%	30.9%	35.0%	12.3%
家庭では、外に出て遊んだり、運動などでよく体を動かしたりできるような機会をついている。	24.6%	39.3%	29.7%	6.3%
家庭では、子どもの成長に必要な栄養や分量を考えた献立を工夫をしている。	20.9%	54.4%	22.9%	1.8%

	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来していない
家庭では、配布物やホームページなど、学校からの情報をいつも確認している。	29.0%	54.1%	14.1%	2.9%
保護者と地域の方で、ともに子どもたちを地域ぐるみで育てようとしている。	10.9%	49.7%	33.8%	5.6%
家庭では、PTA活動や地域行事に参加するように心がけている。	13.1%	42.2%	34.3%	10.4%
家庭では、学校と協力して子どもを育てようとしている。	19.3%	66.5%	12.4%	1.8%
将来のことについて子どもとよく話をしている。	21.2%	52.3%	24.4%	2.0%

教職員	実現度			
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できっていない
生徒が授業時間に学んだ内容を、自分の言葉で書きまとめる時間をとっている。	16.3%	67.3%	12.2%	4.1%
生徒が学習でわからない課題に出会った際、粘り強く多角的に考え、解決に向かう力をつける取組を進めている。	8.2%	73.5%	18.4%	0.0%
生徒が毎日計画的に継続して家庭学習に向かえるために、学習予定表などを作成し、活用できるよう工夫している。	20.4%	49.0%	22.4%	8.2%
生徒が、家庭での読書習慣の確立に結び付けられるよう、教科指導や読書指導を進めている。	14.3%	46.9%	30.6%	8.2%
生徒が自分の思いや考えをきちんと伝えられるために、大人が先に口出ししないように心がけている。	21.2%	65.4%	11.5%	1.9%

1. 「確かな学力」の育成について

家庭学習の時間を決めて取り組んでいる肯定的な回答割合は、3ステージ平均 61.7%，保護者 51.6% でした。学年が上がるにつれて、できていないという割合が高くなっています。保護者の方の割合も、すべてのアンケート項目で 1番高い割合となりました。

読書についても、学年が上がるにつれ「できていない・あまりできていない」回答割合が半数を超えていました。保護者の方の割合も、すべてのアンケート項目で 1番高い割合となりました。教職員についても同じような結果となっていました。本校では朝読書を全学年で取り組んでいます。今後も引き続き、読書の大切さを伝えていきます。ぜひご家庭でも読書ができる環境をつくっていただけたらと思います。

2. 「豊かな心」の育成について

「楽しく学校生活を送っている」項目についての肯定的な意見が多く、新しく開校した向島秀蓮小中学校での生活に満足している様子が見られました。また、友達と協力することの大切さについても、肯定的な回答割合の高い結果が出ました。

あいさつについても肯定的な回答割合が多かったです、「みまもり隊」の方々からは、「あいさつをしてくれない生徒がいる」という声も聞きます。気持ちのよいあいさつは、よりよい人間関係を築く基本となります。学校でも引き続き、あいさつの大切さを伝えていきたいと思います。

3. 「健やかな体」の育成について

学習や運動の土台となる「健やかな体」については、課題が多く見られました。朝食はほとんどの生徒が毎朝きちんと食べていると回答していますが、どのステージにも否定的な回答割合が 10%ほど見られました。また 7 時までの起床時刻も、学年が上がるにつれて実行できていない割合が高くなっています。事実 8・9 年生の遅刻や欠席がとても多く、基本的な生活習慣が整っていないこともあります。遅刻や欠席が気にかかる生徒について、朝 7 時までに起きる習慣が身につけられるよう、家庭に働きかけたり生徒と話をしたりしている。

本校では 8 時 25 分までに教室に入ることが決められています。学校でも基本的な生活習慣が身につくような声かけをしていきますが、それには保護者の方の協力が不可欠です。自分の生活習慣を見つめ直し、社会に出た時に自分の生活をしっかりとコントロールできるように意識してほしいと思います。どうぞよろしくお願いします。

4. 家庭・学校・地域との連携について

「家庭・学校が協力して子どもを育てようとしている」の項目では、保護者・教職員ともに肯定的な回答割合が高くなっています。保護者の皆様のご協力、本当にありがとうございます。これからも力強いご支援をよろしくお願い致します。

学校では将来を見据え、低学年から「どんな大人になりたいか」を生徒に話しています。1~9 年生までが同じ校舎で生活することで、どの学年の生徒も 9 年生の姿を見ることができます。卒業後の進路について身近に考えることができます。それは前期課程の保護者の方にとっても言えることではないでしょうか。ぜひ普段から子どもたちと、どんな大人になりたいかを話していただきたいです。